

明治大学大学院  
国際日本学研究科  
(博士前期／後期課程)

日本語学・日本語教育学  
研究領域



# 学生募集をする専任教員 (2024年度入試)

教員（専門分野）		博士 前期	博士 後期
教授	田中牧郎（日本語学）	 1期：○ 2期：○	2期：○
教授	小森和子（日本語教育学）	 1期：× 2期：×	2期：○

ほかに、修士論文指導、博士論文指導を行わない、  
授業担当教員が4名（各専門：社会言語学、語用論、日  
本語教育シラバス、語彙教育）

# 田中牧郎（日本語学）

## 指導可能な研究テーマの例

- ▶ 日本語の歴史 現代の日本語（語彙・表記・文体）

## これまでに指導した主な修士論文

- ▶ 新聞見出しの言語的特徴と社会的背景（2022年）
- ▶ 役割語における人物の「性格」とは何か（2020年）
- ▶ 近代の小学校国語教科書の語彙における「教育的配慮」（2020年）

## これまでに指導した博士論文

- ▶ 新聞における文章の近代化—明治大正期『読売新聞』を中心に—（2022年）
- ▶ 近代における和語の表記の変遷—意味の観点から—（2019年）
- ▶ 近代漢語における表記・語法の多様性とその変化に関する計量的研究—現代語確立期にみる言語変化の様相と背景—（2017年）

## 大学院担当科目

- ▶ 日本語学演習（博士前期）、日本語学研究（博士前期）
- ▶ 研究論文指導（博士後期）、言語国際交流特別研究（博士後期）

# 小森和子（日本語教育学）

## 指導可能な研究テーマの例

- ▶ 日本語学習者の第二言語の語彙習得研究
- ▶ 言語能力を測定するのに有効な言語テストの開発とその評価

## これまでに指導した主な修士論文

- ▶ 同じ漢字を用いる日本語と中国語の動詞の意味の対照研究（2020年）
- ▶ 日本語における上下の概念メタファーの目標領域に関する考察（2019年）
- ▶ 韓国語を母語とする日本語学習者の同形語と和語動詞の連語形式の習得に関する研究（2018年）
- ▶ 中国語を母語とする日本語学習者の同形語と和語動詞の連語形式の習得に関する研究—機能動詞結合の観点から—（2017年）

## 主な大学院担当科目

- ▶ 日本語教育学研究（博士前期）
- ▶ 研究論文指導（博士後期）、言語国際交流特別研究（博士後期）



# 在学中の大学院生の研究テーマ (博士前期3名、博士後期8名)

- ▶ 近代日本語と中国の国民・国家意識の生成
- ▶ 外来語の品詞的連続性—名詞と形容動詞の用法に注目して—
- ▶ 「やさしい日本語」の言語的側面からの考察
- ▶ 総合的な学習の時間における教科横断類義語指導
- ▶ 人物の性格と言葉づかいに関する研究
- ▶ 近現代の満足感に関わる語彙の変化に関する研究
- ▶ 近代語の文構造の変化に与えた西洋語翻訳の影響
- ▶ 日本語学習者の和製英語の意味推測に関する研究
- ▶ 学生の意見文における一貫性の問題とその改善のための推敲指導の研究
- ▶ 戦後の日韓外来語の通時的対照研究
- ▶ 中国語を母語とする日本語学習者の多義和語動詞の習得における母語の影響

